

礫 つぶて

任 長	責 任	行 委	責 任
部	部	宣	宣
掃 合	組 支	京 働	京 支
東 労	文	文	文

2009年3月31日
第71号

退職者特別号

ますので、よろしくお願いいたします。

外崎邦治（本所）

約2年間の長い休みをいただき、皆さんには大変ご迷惑、ご心配をおかけして申し訳ありません。

私は、少しでも前のような元気を取り戻せるよう、リハビリをがんばっています。皆さんもお体には十分気をつけて、これからがんばってください。本当にありがとうございました。

藤原一夫（本所）

私は、昭和48年に清掃局に入り、皆さんの御陰をもちまして、この3月末をもって無事に退職することができました。これからも再任用職員として勤めますので、よろしく願います。皆さんも健康でありますよう、努めてください。長い間、本当にありがとうございました。

東京清掃労働組合文京支部の先輩の方々がこの春、2009年3月31日をもって文京清掃事務所を退職されます。これを機に第二の人生を歩まれる方、あるいは再任用職員として、引き続き文京清掃事務所において清掃事業に従事される方など、様々です。30数年から40年以上の長きにわたって清掃事業にご尽力された諸先輩方から、退職にあたってのメッセージをいただきました。以下にご紹介します。

退職される皆さん、本当に長い間、どうもお疲れ様でした。そして、メッセージどうもありがとうございました。

（編）

【正職員】

石塚清（支所）

1971年（昭和46年）6月1日に入都しました。37年10ヶ月、無事に勤めさせていただきました。

特に怪我もなく勤め上げることができたのは、職場の皆さんのおかげです。ありがとうございました。

4月からは再任用職員として、引き続き働きますので、宜しくお願いします。今後ともご指導宜しくお願いします。

本原正男（本所）

下谷で30年、本郷・小石川で11年、長いような短いような、あつという間の41年。自分の健康と幸運に感謝。それと己自身に御疲れさん。

島村光雄（本所）

1972年（昭和47年）8月1日付で、小石川清掃事務所に入都し36年8ヶ月、清掃職員として働いてきました。

お陰様で、無事退職を迎えることができました。ありがとうございました。引き続き再任用職員としてお世話になり

【再任用職員】

青木敏雄（本所）

この度、3年間の再任用を終え、職場を去ることになりました。
大変皆様にはお世話になりました。ありがとうございました。

加藤光之丞（本所）

私、加藤光之丞、本郷清掃事務所に38年、小石川に3年、再任用3年、合計44年間勤めさせてもらいました。その間、病気という病気もせず、勤め上げられました。誠に幸福な44年間でした。心よりお礼申し上げます。
さようなら。

保戸塚欽二（支所）

深謝
本郷清掃事務所に御世話に成ったのが、1998年（平成10年）4月1日、2004年（平成16年）に退職し、その後3年間、再任用職員として御面倒をお掛けして無事、卒業を迎えさせて頂く事は、偏に（ひとえ

に）皆々様の御陰と存じます。本当に有り難う御座いました。

文京区に勤務出来て良かった事は、様々な文京施設を目の当たりに出来て、例えば東大然り、根津権現・小石川植物園・後楽園・六義園・東洋大学等々、見学させて頂き、本当に幸福でした。
皆々様の御多幸と御健勝を祈念して、お礼の言葉とさせて頂きます。

吉岡薫（支所）

長い間お世話になりました。再任用も3年間勤めることができました。
これも皆様のお陰と、心より感謝いたしております。
一身上の都合により退職することになりました。
長い間、本当にありがとうございました。

【再雇用職員】

鈴木勇治（支所）

1973年（昭和48年）5月1日付で特定清掃事務所入都。1979年（昭和54年）4月1日、本郷清掃事務所に異動となりました。
再任用職員と合わせ、35年11ヶ月、おかげさまで無事退職の日を迎えることができました。

ました。

本当にありがとうございます。
職場の皆様におかれましては、何かと厳しい条件の下、お身体に十分ご自愛なされ、お仕事に精進されますことをお祈り申し上げます。

藤代義雄（本所）

1965年（昭和40年）4月16日に入都して、職員として約40年、再任用2年、再雇用3年と勤めました。

再任用1年目で椎間板ヘルニアになりました、坐骨神経痛になったり、約2ヶ月休みました。このまま勤められるのかと一時考えました。でも、何とか努力して現在に至りました。

皆さんも、これから大変ですけど、頑張ってください。ありがとうございました。

馬場勝利（支所）

1976年（昭和51年）11月1日入都以来、再任用職員・再雇用職員合わせて、32年の長い間お世話になりました。

お陰様で健康をいただき、無事退職の日を迎えることができました。

皆様からいただいた温かい思いと心は、一生忘れることはございません。

最後に、皆様方の健康とご多幸をお祈り申し上げます。